

キリストの生涯

The life of Christ

マタイの福音書
を基礎として



第2巻

準備期



評価版

Compendium of PASTORAL THEOLOGY (牧会学の概論)

キリストの生涯 II (マタイの福音書を基礎として)

The life of Christ (Based on the Gospel according to St. Matthew)

出版・発行 : Grace House Okinawa.

2019 年 04 月 初版

2020 年 02 月 第 2 版

キリストの生涯はマタイの福音書に基づいて編集されています：第二巻は既存の物とは全く異なった教育課程の研究室、教会の宣教活動部門、クリスチャンと宣教師連合の提携によって準備されました。このプロジェクトは Seminario por Extension Anglicano (SEAN), Vina del Mar, Chile, South America. と共に協力し責任を持って企画しました。

この牧師神学の概論の全 6 巻のシリーズは既存の物とは全く違った教育課程の研究室によって、牧師訓練のプログラムの基本的なユニット(単元)として制作されました。このテキストを通して、基本的な牧師のスキル(技術)を学ぶために計画された、学習のプロセスを学ぶ人たちに紹介しています。同じ題材(資料、データ)を学ぶ他の人々と同様に、個人指導の教師(tutor)を定期的な期間(段階的に)相互に良い影響を与えるように紹介されます。

実際の宣教活動を経験に移すときには、この学習に対して、丁重に敬意を示す姿勢が必要です。第二巻は、マタイの福音書の続編です。このテキストで述べられているスキル(技術)をすでにマスター(習得)したものだけが、このテキストを使うことができます。この第二巻のテキストは、最初のテキストのように神学的論点(問題)を広範囲に渡って熟考されていると同時に、牧師の宣教活動に実際に役立つ見方をも考えていきます。

この概論の編集には新改訳の聖書を用いて校訂しています。

THE LIFE OF CHRIST (Based on Matthew's Gospel)

SEAN International Ministries

Copyright SEAN INTERNATIONAL

学生の皆さんへ：

この第 2 巻は、最初の巻「導入と幼年期」で始まった学びの続編ですので、このコースの 10 週を最初に履修した学生以外は、第 2 巻の学びの登録(入会)はできません。

聖マタイによる福音書を基礎としたキリストの生涯のこの第 2 巻の「準備期」で、あなたは下記のことかわかるでしょう：

1. このテキストの 25 課の学習過程を通して、イエスの公的宣教活動の最初の年、つまり準備期を様々な角度で吟味し話し合います。
2. このテキストの巻末にある図形(地図と図表)を併用しながら学びます。

あなたがこのテキストを学ぶためには、下記の物が必要です：

1. 少なくとも 1 冊以上の聖書（日本語に翻訳された聖書、または英語の聖書）、このテキストは新改訳を用いています。
2. ペンか鉛筆
3. 色鉛筆、または、カラーペン（赤、青、緑、黄色）

中心となるリーダーは、あなたがこのテキストの第 2 巻を、最後までやり遂げるために、説明し手助けをします。そしてあなたがこのコースを学んでいる最中に生じてくる、いろいろな質問に答えてくれるはずです。

目 次

ユニット A

- 第 1 課： 共観福音書の比較…………… 11
- 第 2 課： ヨハネの福音書と準備期(年代順)…………… 27

ユニット B

- 第 3 課： 悔い改めの説教をするバプテスマのヨハネ…………… 43
- 第 4 課： パリサイ人とサドカイ人…………… 53
- 第 5 課： シンボル(象徴)の使い方…………… 63

ユニット C

- 第 6 課： イエスのバプテスマ…………… 79
- 第 7 課： 旧約聖書の三位一体…………… 91
- 第 8 課： 新約聖書の三位一体…………… 105

ユニット D

- 第 9 課： 三位一体と使徒信条…………… 119
- 第 10 課： 神の特性…………… 131

ユニット E

- 第 11 課： 神として誘惑されたイエス・キリスト…………… 149
- 第 12 課： 人として誘惑されたイエス・キリスト…………… 161

ユニット F

- 第 13 課： 靈感を与えられた聖書
 - パート 1： 聖書の統一性…………… 175
- 第 14 課： 靈感を与えられた聖書
 - パート 2： 聖書の成就…………… 187
- 第 15 課： 靈感を与えられた聖書
 - パート 3： 聖書の正確さ…………… 201

ユニット G

第 16 課：物質主義：パート 1	217
第 17 課：物質主義：パート 2	227
第 18 課：プライド(高慢)	235

ユニット H

第 19 課：暴力	249
第 20 課：罪の告白	261
第 21 課：聖書を用いて告白する	275

ユニット I

第 22 課：イエスとニコデモ	289
第 23 課：決して再び渴かない	301

ユニット J

第 24 課：ナザレでの御霊と御言葉の説教	317
第 25 課：メシヤ(救い主)を突き落とそうとしたナザレの人々	327

付 録

付 録 1：地図	335
付 録 2：図表	339
付 録 3：テスト	343

こんにちは、私たちのマタイの福音書の
学びによろそ戻って来られました。

このテキストはシリーズの第 2 巻です。
私たちは第 1 巻を順調に終了できたので、
さらに次のコースの第 2 巻のパートを
学んでいきましょう。私たちは皆、今まで、
いろいろな知識を習得してきました。



この第 2 巻のコースは、イエスの公的宣教活動の最
初の年について語っています。もちろん、私たちはイエスの最
初の年の宣教活動が準備期と呼ばれていることをすでに知
っています。以前にも、私たちは実際に少し準備期を学ん
できました。

そこで、時間を少し取って復習しましょう。

次の頁の図表は導入と幼年期の復習をするために役
立つことでしょう。

下記の図表は、あなたが最初のコースで学んだことを復習できるように出題されています。それらの空欄を埋めましょう。解答は毎週の話し合いのグループで与えられます。

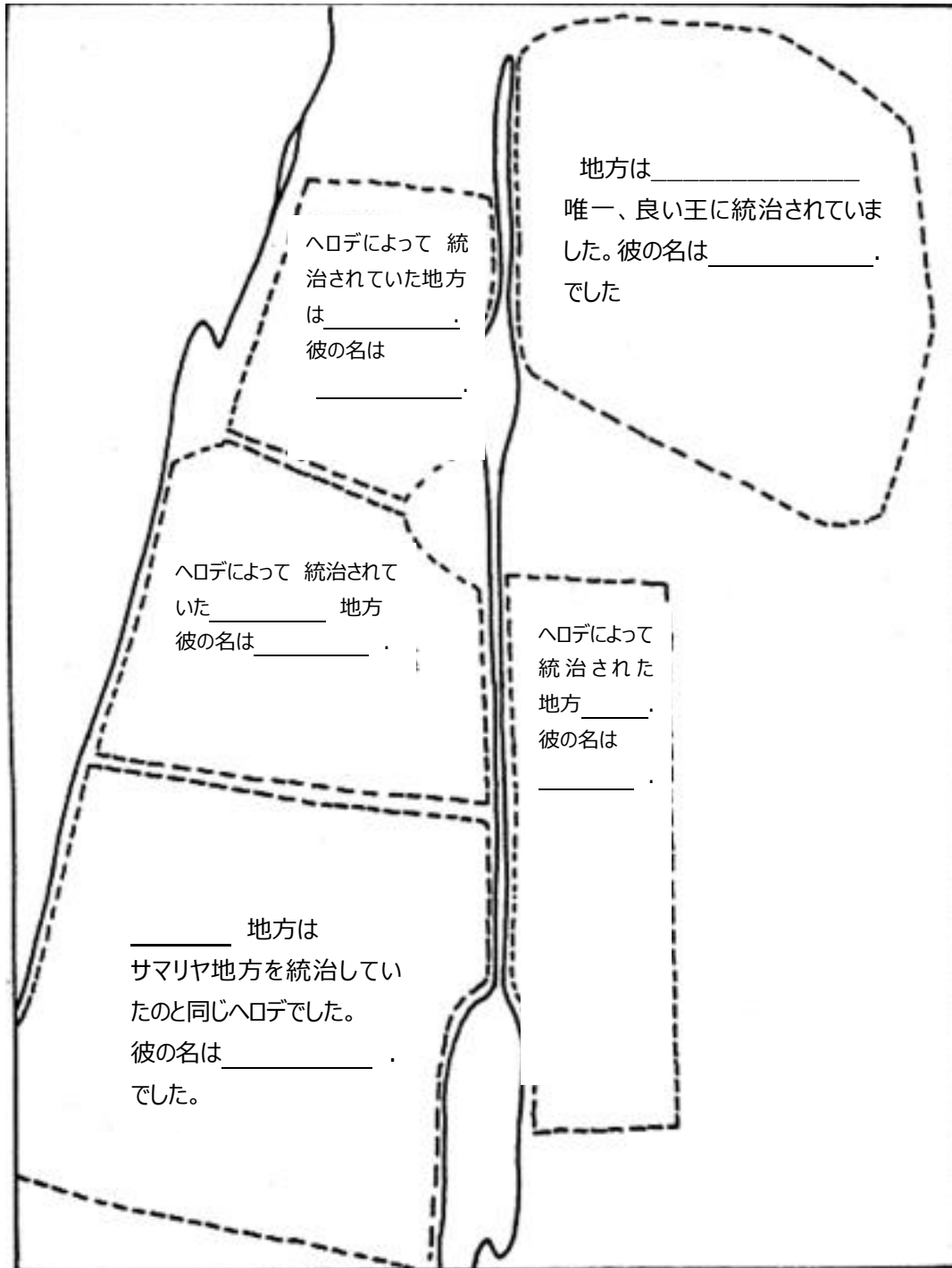
マタイの福音書の分析			
	五つの段階(ステップ)	関連のある場所	章(マタイ)
	導 入		_____章
1	幼_____.	ベ_____.	_____章
2	_____期	ナ_____.	_____章から_____:
3	_____期	カ_____.	: _____から_____章.
4	_____期	エ_____.	_____から
5	_____期	あらゆる	_____章

イエス系図 マタイ 1: 1-17			
	主要な名前	年 代	王国(御国)の四つの時代
1	ア_____.	_____ B.C.	約_____王国
2	ダ_____.	_____ B.C	_____王国
3	バ_____.	_____ B.C	罰_____王国
4	キ_____.		完_____御国

ヘロデの家系

イエスが誕生されたときにパレスチナを支配していたヘロデ王は誰でしたか。 _____.

ヘロデ大王の三人の息子の名前と彼らが統治していた地方の名前を、下記の地図に記入して完成させましょう。



ユニット(単元) A

ゴール (目標)

これらの目標を注意深く読みましょう。そして、あなたが以前に学んだユニットをただ単に覚えるだけでなく、グループ・ミーティングで話し合うときに役立つ、よいアイデア(着想)を授けます。

このユニットを完全に仕上げることによって、あなたは下記のゴールに到達することができます。

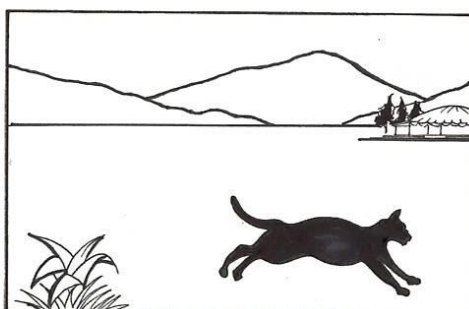
1. 共観音書がどのようなものかについて語りましょう。そして 4 つのすべての福音書の中で、キリストの生涯を学ぶために比較の技法(テクニック)を用いましょう。
2. 準備期から 9 つの出来事(エピソード)をあげましょう。マタイの福音書からは 3 つ、そしてヨハネの福音書からは 6 つをあげ、それらを正しい年代順に並べましょう。
3. イエスの公的宣教活動の 3 年のうちの 1 年で、イエスの宣教活動の出来事(エピソード)を設定するために、バプテスマのヨハネの「メジャーリング・ロッド (物差し) 」を用いましょう。
4. イエスの弟子たちが、主と共にどのように宣教活動のために準備したかについての話し合いに参加しましょう。そして、今日、あなたがた自身のためには、どのような準備が必要かについて話し合いましょう。

第 1 課 (LESSON 1)

共観福音書の比較 (Comparing the Synoptic Gospels)



あなたは、新約聖書の中に、福音書が 1 つではなく、なぜ 4 つもあるのだろうと、不思議に思ったことはありませんか。下記の絵は、あなたがその理由を理解するのに役立ちます。



これらの 4 つの絵は、同じ場面を描いています。各々の絵は異なった人々によって描かれました。それぞれの絵はある部分の真実を語っていますが、しかし、どの絵も全部の絵のストーリーを語っているわけではありません。絵の全体像を理解するためには、それらの絵を組み合わせる必要があります。





私たちは前頁の 4 つの絵を集めて(総合して)1 つの絵に作成すると、下記のようにになりました。そうすれば、私たちはその絵の全部の物語がわかるようになります。一枚、一枚の絵が、この絵の中にピッタリとあてはまりました。



私たちがイエスの生涯と宣教活動を学ぶときに、これらの 4 つの絵をピッタリと一つの絵にはめ込んだように、4 つの福音書(マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネ)を同じように組み合わせることによって、より深く理解することができます。私たちが 4 つの福音書のある箇所を一緒に集めることによって、キリストの宣教活動の全部の物語を理解しようとするとき、それは聖書の学びの新しい技法を用いていることになります。それは比較の技法(テクニク)です。

この学課で、あなたは 4 つの福音書を学ぶために、比較の技法(テクニク)をどのように用いるかを学んでいきます。始める準備はできましたか。前に進む前に、少し時間を取って、神様が助けてくださるよう祈りましょう。

26.1 このコースの第 1 巻で、私たちはイエスの生涯の最初のステップ(段階)である幼年期を学びました。さて、この第 2 巻ではイエスの生涯の第 2 のステップ(段階)に注目していきましょう。

イエスの第 2 のステップ(段階)は _____ です。

26.2 私たちは、またこの学課で、導入と幼年期の復習をしました。あなたはこれをマタイの福音書のどの章から見つけることができますか。

- a . 導 入 マタイ _____ 章
- b . 幼年期 マタイ _____ 章
- c . 準備の年 マタイ _____ 章 _____ : _____ .

26.3 第 1 巻の始めに、私たちは聖書の学びの三つの基本的技法(テクニック)を学びました。これらの三つの基本的技法とは何ですか：

- a . _____ の技法(テクニック)
- b . _____ の技法(テクニック)
- c . _____ の技法(テクニック)

26.4 私たちがキリストの生涯の完全な全体像を、理解するためには、4 つの福音書のすべてを学ぶ必要があります。それは聖書の学びの第 4 の技法(テクニック)を用いることによってできます。

下記のリストで新しい聖書の学びの技法(テクニック)に○をつけましょう。

- a . _____ 応用の技法
- b . _____ 比較の技法
- c . _____ 説明の技法
- d . _____ 観察の技法

26.5 私たちがキリストの生涯の完全な全体像を理解するために、4 つの福音書のすべてを一緒に学ぶ必要があります。私たちは聖書を学ぶために _____ の技法(テクニック)を用います。

解 答 _____ .

26.1 準備期

26.2 a . 1, b . 2, c . 3-4:11

26.3 a . 観察 b . 説明 c . 応用

26.4 b . 26.5 比較

26.6 比較の技法は、主題(テーマ)、出来事(エピソード)、イエスの生涯の 5 つの段階にも、用いて学ぶことができます。比較の技法を用いて、上記のアンダーラインを引いた三つの言葉を学んでいきましょう：私たちは_____ の比較から始めましょう。

26.7 実例として、あなたがすでに学んだ主題(テーマ)を用いて学びましょう：

マタイは熱心党員か取税人のどちらでしたか。 _____

26.8 イエスの弟子であり、以前には取税人をしていたこの人は、ギリシャ語の名前をマタイといいました。そしてマタイのヘブライ語の名前を「レビ」と言いました。

マタイ 9：9 とマルコ 2：13－14 を比較しましょう。新改聖書を用いましょう。

あなたは、マタイの福音書、マルコの福音書のどちらの福音書から

彼の名前を見つけましたか：

a .ギリシャ語の名前 _____ .

b .ヘブライ語の名前 _____ .

26.9 a .このイエスの弟子のヘブライ語の名前は何でしたか。 _____ .

b .このイエスの弟子のギリシャ語の名前は何でしたか。 _____ .

26.10 あなたがマタイに関するこの新しい情報を得るために、聖書を学ぶためのどの技法(テクニック)を用いましたか。 _____ の技法(テクニック)

26.11 マタイのヘブライ語の名前は何でしたか。 _____

26.12 ギリシャ語の名前である、マタイの方が実際にはよく知られています。マルコの福音書からヘブライ語の名前を見つけるために、比較の技法を用いました。：

そのとき、下記のうちどれを用いましたか。(正しい答えに○をつけますよ。)

a . _____ 主題(テーマ)

b . _____ 出来事(エピソード)

c . _____ イエスの生涯のステップ(段階)

解 答 _____ .

26.6 主題(テーマ) 26.7 取税人 26.8 a .マタイの福音書 b .マルコの福音書

26.9 a .レビ b .マタイ 26.10 比較の技法 (テクニック) 26.11 レビ 26.12 a .

26.13 私は、あえて最初に非常にわかりやすいこの実例を用いたので、どのように比較の技法を用いて 主題(テーマ)を学ぶかがわかったことと思います。後に、再び比較の技法を用いて、さらに深いレベルで主題(テーマ)を学んでいくことにしましょう。その時には、単に福音書だけでなく、聖書のすべてを通して、比較の技法を用いて学んでいきましょう。あなたは気づいていないかもしれませんが、すでに第 1 巻でも、比較の技法を用いてかなり多くの主題(テーマ)を学んできました。私たちが第 1 巻で学んできた主題(テーマ)は次の通りです： 熱心党、神の約束、人の子、預言、マタイ等々です。

例えば、神の御子の学課で比較の技法を用いて学んだのはどれですか：

- a. _____ 主題(テーマ)
- b. _____ 出来事(エピソード)
- c. _____ イエスの生涯のステップ(段階)

26.14 比較の技法は、主題(テーマ)以外の種類についても、聖書から学ぶときにも用いることができます。比較の技法はキリストの生涯の出来事(エピソード) を学ぶためにも、良い方法です。キリストの生涯で起こったエピソードは、イエスの生涯の全体の物語そのものとは切り離して(独立した物語として)語ることもできます。

例えば、井戸の側にいたサマリヤの女の物語(ヨハネ 4)は、イエスの生涯に起こったまさに一つ出来事(エピソード) です。イエスの生涯のすべてについて語らなくても、独立した一つの完全な物語として語ることができます。

下記のリストの中で、エピソードに○をつけましょう。

- a. _____ ベツレヘム
- b. _____ イエスの誕生
- c. _____ マタイ
- d. _____ イエスの昇天
- e. _____ ニコデモの訪問

26.15 下記の聖句を読んで、エピソードの表題を考えて、空欄に記入しましょう。

- a. マタイ 3 : 1 _____ .
- b. マタイ 3 : 13 _____ .
- c. マタイ 4 : 1 _____ .

解 答 _____ .

26.13 a. 26.14 b. d. e.

26.15 a. バプテスマのヨハネの説教 b. イエスのバプテスマ c. イエスの誘惑

練習：あなたの聖書に、下記の聖書箇所を緑のペンか鉛筆でアンダーラインを引きましょう。

- a. マタイ 3 : 1 「バプテスマのヨハネの説教」
- b. マタイ 3 : 13 「イエスのバプテスマ」
- c. マタイ 4 : 1 「イエスの誘惑」